

びより つしん日和

Vol.118
2026.4

企業紹介

庭づくり、観葉植物販売・レンタル

SLOW



代表 杉原 慎一氏



▲レンタル植物。値段はサイズに応じて異なり、小さなものはひとつあたり月3,000円程度から借りることができる。



▲庭づくりの施工風景。実際に現地を訪れ、その土地の環境を見極めたうえで植物の提案を行ってくれる。

出張型で暮らしに寄り添う
庭と室内の植物コーディネート

「SLOW」(古田郡鏡野町瀬戸)は、岡山県北エリアを拠点とする訪問特化型の植物専門店。店舗を持たない軽快さを活かし、顧客のもとに直接出向き、「庭や室内にどんな植物が似合うかわからない」「植物の元気がなくなつた」などのお困りごとを丸ごと解決する。

代表の杉原氏は、雑貨・インテリアショップ「FLEX GALLERY」にてインテリアコーディネートと植物の販売を約10年担当。顧客から購入した植物についての相談を多数受けるうちに、庭づくりなども含めたより専門的なサポートをしたいとの思いを抱くようになり、独立を決意した。主なサービスは、庭づくり、観葉植物の販売・レンタル、コーディネート、メンテナンス等。

レンタル植物は、月額料金で場所や雰囲気合った植物を借りることができるサービス。月に2回程度、訪問でのメンテナンスを行っており定期的な新しい植物との入れ替えも可能なので、管理に手間暇をかけることなく常に綺麗な状態の植物が楽しめることが魅力。

個人宅はもちろん、美容院や飲食店、住宅展示場、病院、図書館などで幅広く利用されている。

また、庭づくりではヒアリングをもとにしたデザイン提案、シンボルツリーの植栽、芝生施工、剪定などの維持管理まで一貫対応が可能。

どんな植物があるか実際に見てみたいという方には、植物の購入や相談が可能なイベント「SLOW LABO」を不定期で開催しており、植物好きの方の交流の場にもなっている。気になる方はぜひインスタグラムをチェックしてみたい。



▲植物を管理しているLABO

○SLOW

岡山県古田郡鏡野町瀬戸

☎090-4108-6806

🕒9:00~18:00

LINEは
こちら



Instagramは
こちら



小顔専門サロン

An



オーナー 芦田安紀子氏



▲《バザルト®ストーン》×《Rico式小顔術》。唯一無二の掛け合わせ技術による極上の癒しが身体と心を満たす至福のひととき。



- 1.遠赤外線効果を持つ天然石「バザルト®ストーン」。当サロンでは、バザルト®ストーンマイスターの資格取得者による本格的な施術を受けることができる。
- 2.木の香りが漂う贅沢な上質な空間で、癒やしの時間を過ごすことができる。

温石の力で
わたし至上最高の素顔へ

「An」(アン/津山市東一宮)は、ライフスタイルショップ「さしこう本店」内に昨年11月21日にプレオープンし、今年2月8日にグランドオープンした女性専用・完全予約制・1日3組限定の小顔専門サロン。
オーナーの芦田氏は津山市出身。

ルテ・肩・顔・ヘッドを丁寧にほぐし小顔へ導く、大人の女性に向けたメンテナンスを提供している。
使用する温石は、遠赤外線効果を持つ天然石「玄武岩」をマッサージ用に特殊加工した「バザルト®ストーン」。深い温もりと、ハンドマッサージの約3〜5倍ともいわれるマッサージ効果により、1度の施術で効果を実感される方も多い。

東京都・銀座の百貨店内アパレルショップで約14年間、店長や全国マネージャーを務めた後、夢であった自身のサロンを開くため地元へ戻ってきた。百貨店で培った指導経験を活かした上質なおもてなしと、女性の美しさを外見だけでなく内面からも引き出すサポートをしたいという思いから誕生したのが当サロンだ。

メニューは、気になる部位に合わせて選べる3種類を用意。中でも人気の首・肩・デコルテ・顔・ヘッドをじっくりほぐすトータルスパ。艶肌&小顔を同時に叶え、心と身体がゆっくりほぐれていくようなひとときを過ごすことができる。

「さしこう」のコンセプトを引き継いだ天然木の香りが漂う上質な空間で、心地よい温度の温石を使い、デコ

日々頑張る自分へのご褒美に、痛くない小顔メソッドで「自分至上最高の素顔」を目指す時間を過ごしてみてはいかがでしょうか。



○An(アン)

岡山県津山市東一宮30-7

さしこう本店店舗内

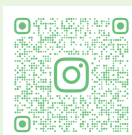
☎080-6337-6700

🕒10:00~18:00

※最終受付は17:00

🗓️水曜日

Instagramはこちら



「第36回岡山県信用金庫 ロールプレイング大会」に 当金庫職員が出場しました

2月14日(土)、おかやま信用金庫本店にて「第36回岡山県信用金庫ロールプレイング大会」が開催されました。

日(木)に実施された「庫内ロールプレイング大会」にて優勝した落合支店の岡副支店長が出場しましたが、惜しくも敢闘賞という結果でした。

本大会は、岡山県下7信用金庫から、それぞれの代表職員1名が出場し、接客対応の技術を競い合うもので、職員のスキル向上を目的に実施されています。

当金庫からは、1月22

岡副支店長からは「今回の悔しさを糧に、今後も知識・技術の向上に励み、お客様の立場に寄り添った接客を心がけて参ります」とのコメントがありました。



「第12期つしん未来塾」が閉講 塾生21名が卒業しました

当金庫では、2025年10月より、若手経営者や後継者、創業予定者を対象に、企業経営に必要な経営戦略や財務知識、他業種の塾生の視点や考え方について学ぶ「第12期つしん未来塾」を開催してまいりました。

2月19日(木)、当金庫本店にて最終講が実施され、21名の塾生が卒業を迎えました。これにより、「つしん未来塾」の卒業生



は、第1期から第12期までで総勢364名(当金庫職員73名を含む)となりました。

卒業生からは「知らないことが多く、まだまだ勉強が足りないと痛感しました」「大変勉強になりました。良い機会をいただきましたありがとうございます。また「新しい繋がりも増え、参加して良かったです」などのお声をいただきました。

「しんきん脱炭素応援ファンド」 投資決定に伴う「投資報告会」を開催

「しんきん脱炭素応援ファンド」は、信用金庫とともに、地域の脱炭素化に資する事業への資金供給を目的に、2025

財政投資融資からの出資と民間からの出資を原資にファンド事業を行う株式会社です。

年4月10日に組成されました。出資規模の総額は20億円、出資者は信金キャピタル株式会社及び株式会社脱炭素支援機構となっています。

今般、当金庫は、「しんきん脱炭素応援ファンド」を運営する信金キャピタル株式会社に対し、お取引先である米井ファーム株式会社様を推薦し、厳正な審査の結果、投資が決定しました。

株式会社脱炭素支援機構は、改正地球温暖化対策推進法に基づき、国の

それに伴い、2月19日(木)、トースタにて「投資報告会」が開催され、米井ファーム株式会社代表

取締役米井崇恭様、信金キャピタル株式会社代表取締役社長鈴木存様、当金庫理事長寺尾由久が出席しました。

本ファンドでの投資は、農業法人向けとしては初の案件となり、全国では第9号の案件となります。



ABAによる「マネジメント研修」を実施しました

2月26日(木)、当金庫本店にて、ABA(アフラック・ビジネス・アカデミー)による「マネジメント研修」を実施しました。

アフラック生命保険株式会社の満野真吾氏に講師を務めていただき、支店長など12名が参加しました。

「あなたの部下になるとどんなメリットがある?」「どんな褒め方をし

ている?」などのテーマ

について、いくつかのグループに分かれてディスカッションを行い、認知バイアス(無意識の思い込み)を解消する対話の重要性、関係構築のコツなどをアクティブラーニングで学びました。

参加者からは「人材育成に正解はないという言葉が印象に残った」「新たな気付きを得られた」との声が聞かれました。



～努力できることが才能である～

理事長 寺尾 由久



作州地域の皆様、こんにちは。津山信用金庫の理事長・寺尾由久です。

3月と言えば、「卒業」のシーズンです。多くの方々が自らの来し方を顧みるとともに、4月から新生活に対して期待に胸を膨らませていることでしょう。一方で、思ったような結果にならず、不安を感じている方もいらっしゃると思います。使い古された故事成語ですが、「人間万事塞翁が馬」と言います。良いこともあれば、悪いこともあるのが人生。過去を嘆いていても始まらないので、それぞれの置かれた環境で精一杯に努めることが大切であると、私は思うようにしています。努めれば必ず道は拓けると断言することはできませんが、人間として「成長する」ことはできます。努力のリターンは、成功ではなく「成長」なのではないでしょうか。

元ニューヨーク・ヤンキースの松井秀喜氏の座右の銘の1つに「努力できることが才能である」という言葉があります。松井選手ほどの才能あふれる方(甲子園での5連続敬遠は、もはや伝説です)でも、努力に対して真摯に向き合っただけでこられたのです。その結果、球界を代表するようなプレーヤーへと成長することができたのでしょう。松井選手を見習って、私も嫌なことや辛いことがあったときは、取り敢えず酒でも飲んでゆっくり寝て、明日からまた努力をしようと思うことにしています。

公式Instagram
つやつや
『津山信用金庫』

フォロー&いいね
お待ちしております!



LINEの
お友達登録も
お願いします!



※つしん日和に関するご意見・お問い合わせは当金庫HP「お客さまの声」からお願いいたします。

編集発行:事業所応援部

TEL:0868(22)4136

FAX:0868(22)8637

MAIL:s1735017@facetoface.ne.jp

(つしん日和第118号:2026年3月25日発行)